

Q 一般家庭で、具体的に1カ月の水道料金はどれくらい変わるか。

A 口径が20ミリメートル、使用水量を20立方メートルで試算した場合、消費税を含めた1カ月当たりの水道料金は、改定前の2,420円が改定後は3,188円となり、768円の引き上げとなる。

◆狭山市下水道条例の一部を改正する条例

Q 今回の改定で市全体ではどれくらいの使用料金の増額を見込んでいるか。また、一般家庭で試算をした場合、どのように変更になるか。

A 改定に伴う増収額は、令和8年度はおよそ9,000万円、令和9年度以降はおよそ1億8,000万円を見込んでいる。また、一般家庭で汚水の排除量を20立方メートルで試算した場合、消費税を含めた1カ月当たりの下水道使用料は、改定前の1,727円が改定後は1,947円となり、220円の引き上げとなる。

◆狭山市一般会計補正予算（第7号）

Q 財政調整基金および目的基金の補正後の年度末残高は。

A 補正後の財政調整基金の残高は42億7,375万円、目的基金の残高は29億8,950万3,000円となっている。

Q 入曽駅橋上駅舎工事負担金における1億9,618万円減の内訳は。

A 旧駅舎等の解体工事、新設する上屋の整備工事、自由通路および新旧駅舎周辺の外構工事などについて、鉄道事業者から本年度の施工内容および工程の精査等を踏まえた工事費の見込みが示され、当初想定していた出来高を下回る見込みとなったことから減額するもの。

◆令和8年度狭山市一般会計予算（歳入）

Q 市民の平均所得の見込みは。また、物価上昇率の見込みは。

A 納税義務者1人当たりの平均所得金額は、約318万円と見込んでいる。また、物価上昇率は、1.9%程度の増と見込んでいる。

Q 市町村学校給食費負担軽減交付金の内訳は。

A 国が児童1人当たり5,200円の補助をすることから、公立小学校の児童数6,120人×5,200円×11カ月で算出している。

（歳出）

Q 民生費は対前年度比約10億6,000万円の増額、教育費は対前年度比約16億7,000万円の増額となっている主な理由は。

A 民生費の主な増額理由は、障害者自立支援・障害児通所等給付事業費が対前年度比4億4,541万5,000円の増、子どものための教育・保育給付等事業費が対前年度比3億6,957万7,000円の増、後期高齢者医療事業費が対前年度比2億2,237万5,000円の増となっている。

教育費の主な増額理由は、中学校体育館空調設備等整備事業費が7億5,384万6,000円の皆増、給食費負担軽減補助金を含む給食センター管理事業費が対前年度比3億6,646万円の増、小学校校舎等改修事業費が対前年度比3億2,941万8,000円の増、中学校校舎空調設備改修事業費が対前年度比2億4,001万4,000円の増となっている。

Q 今年度末の退職の予定者数と新年度の採用見込みは。

A 令和8年3月31日付の退職者数は、普通退職者が7名、勸奨退職者が3名、定年延長した者で定年年齢前に退職する者が1名、令和7年度に60歳を迎えた者のうち定年延長し